

(陳受23第36号)

武蔵野市第五期長期計画に、シルバー人材センターのさらなる支援拡充を盛り込むことに関する陳情

受理年月日

平成23年12月16日

陳情者

境南町1-19-9
三浦 澄 ほか1名

陳情の要旨

日ごろは、武蔵野市シルバー人材センター（以下「センター」という）に対し、行政よりさまざまな御支援をいただきまして、内部関係者といたしまして、まことにありがとうございます。

当センターは、昭和56年に地域の働く意欲のある健康な高齢者の相互協力を基礎に自主的組織として発足し、地域に開かれた団体として高齢者市民の働く機会の確保と福祉の増進に努めるとともに、活力のある地域社会づくりを目指して活動を続けてきた団体であります。

さて、先月長期計画策定委員会より武蔵野市第五期長期計画案が出されました。この中の「基本施策4 誰もが地域でいきいきと輝けるステージづくり」（2）高齢者・障害者の雇用・就労支援の項目の記述に、「高齢者については、シルバー人材センターの就労機会拡充や地域での活動を支援していく。」とあります。大変ありがたいこととは存じますが、現在の支援の継続と認識しております。現在、センターの登録会員は、約1,200名であります。今後団塊世代が次々とリタイアし、仕事を求めてセンター登録会員がふえてくるのが確実であります。また、現在のセンターの建物が、さまざまな点で使いづらいところもあり、昭和56年度の鉄骨づくりの建物で老朽化している点も考慮し、ぜひ下記の要望を長期計画に盛り込んでいただきますよう陳情いたします。

記

- 1 シルバー人材センターの組織力強化に市が尽力すること。
- 2 シルバー人材センターの建物の建てかえを検討すること。